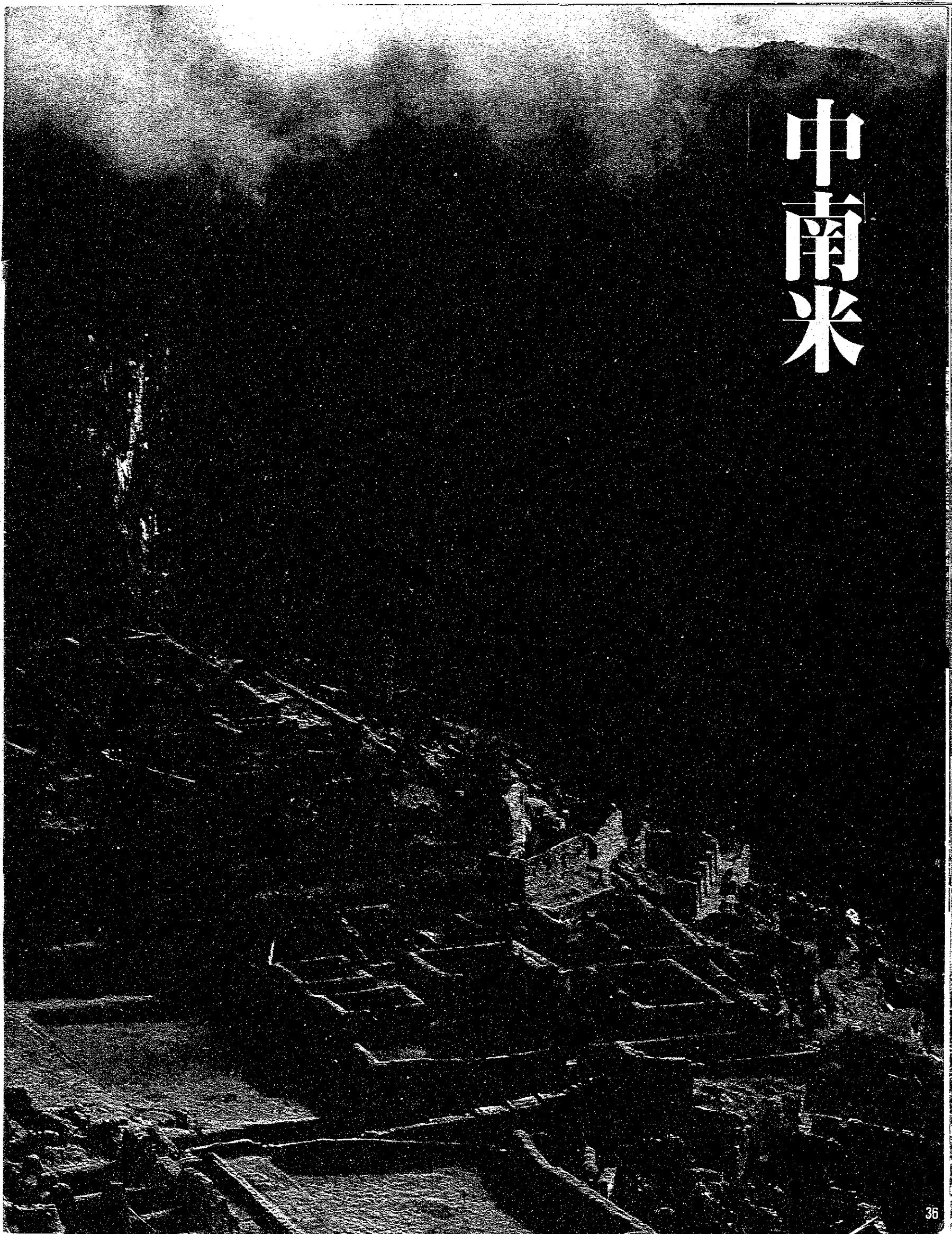
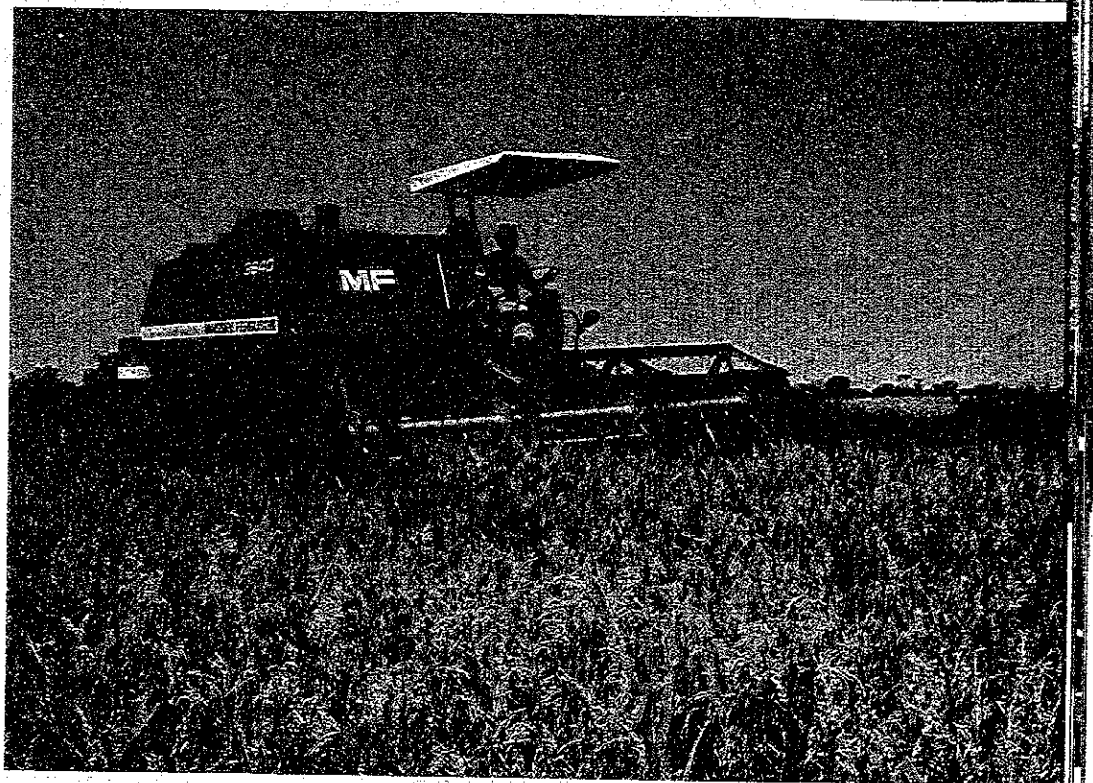
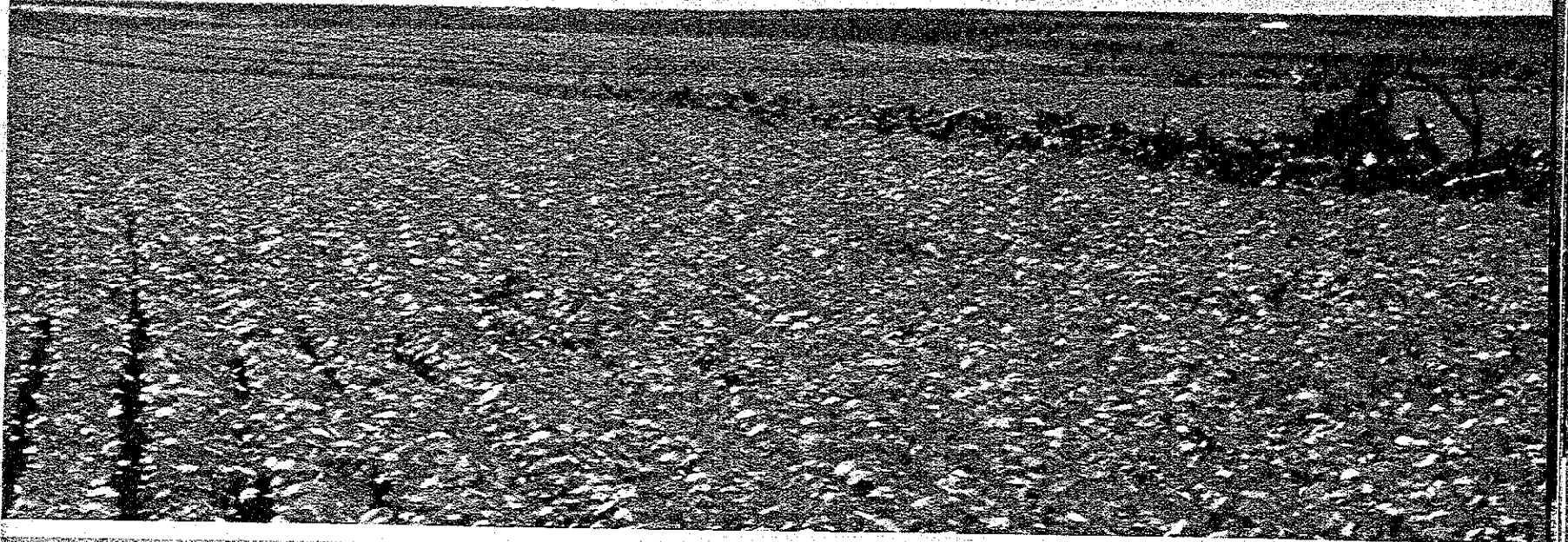


中南米

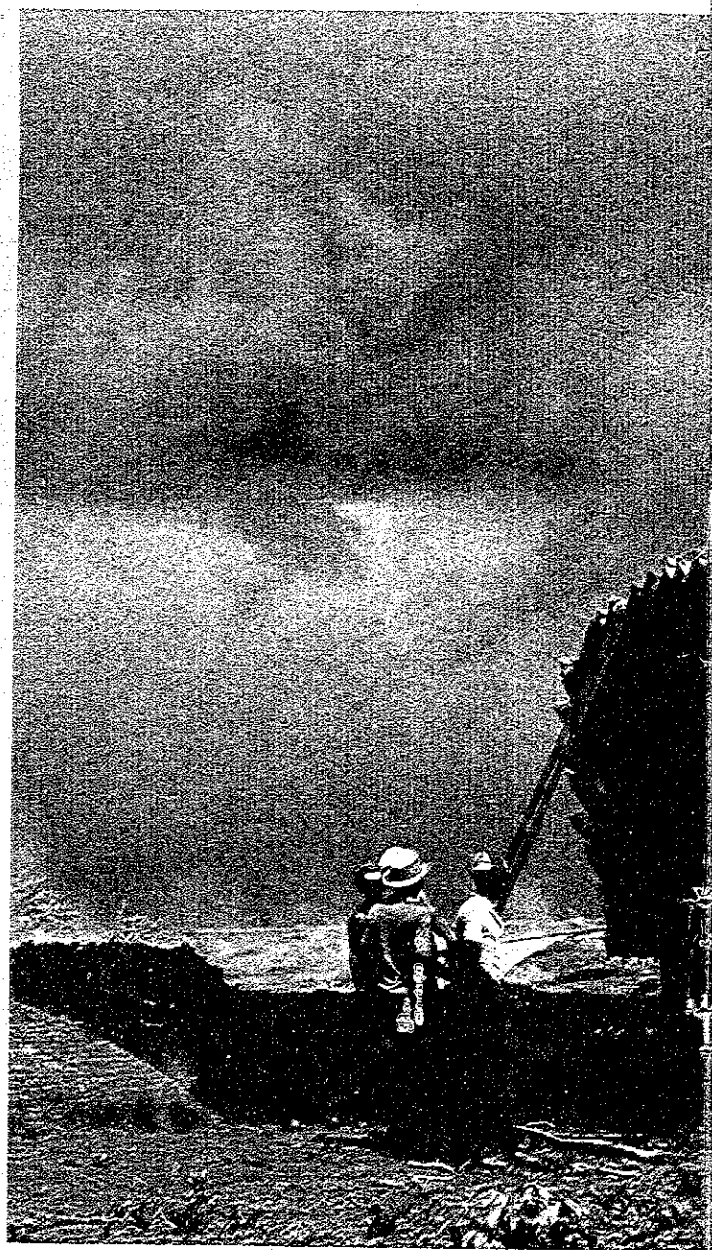
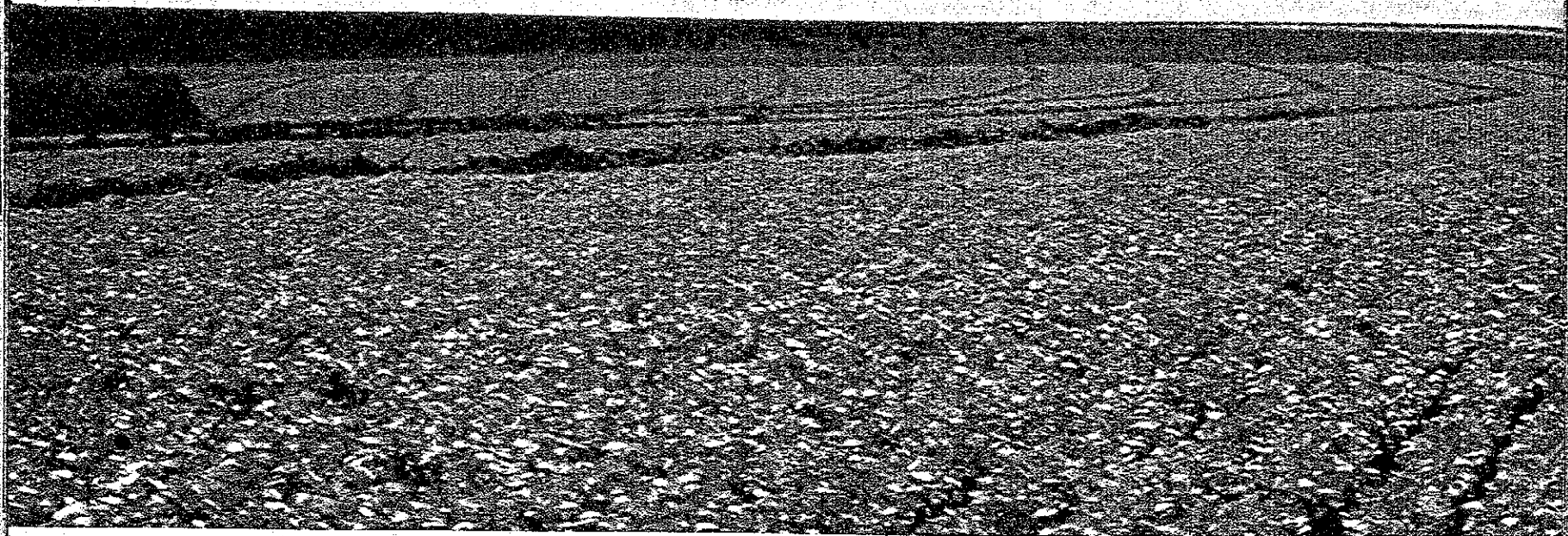




ハレー彗星が通る直前の時にマチュピチュの遺跡が現れ、インテプアの築いた長い歴史が呼ぶてくるようだ



JICAは昭和50年2月にブラジル農業開発協力事業基礎調査団を派遣して以来、数次の調査団および農業研究協力などの技術指導をする専門家等を派遣、さらに協力計画推進の中核となる農業開発会社に対する投融資を行うなど、同計画推進に大きな役割を果たしている。なお、昭和59年5月にブラジル大統領の訪日の際、日伯農業開発協力事業拡大計画に協力することが合意された。



〈開発協力調査・開発投融資・プロジェクト方式技術協力〉
ブラジル・日伯農業開発協力事業／ブラジル中西部のセラード地帯は、面積1億8,000万ヘクタールに及び、そのうち開発可能な面積は5,000万ヘクタール、日本の耕地面積の10倍にあたるが、近年、ブラジル政府は国造りのための農業開発を最優先分野とし、昭和50年以後セラード地帯の開発に力をいれてきた。

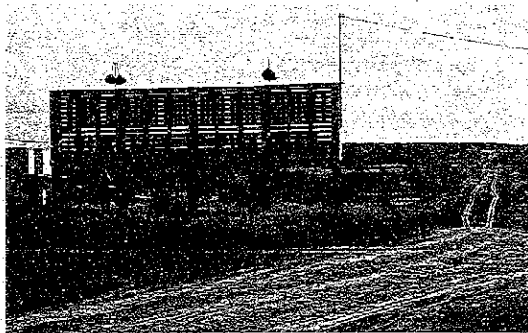
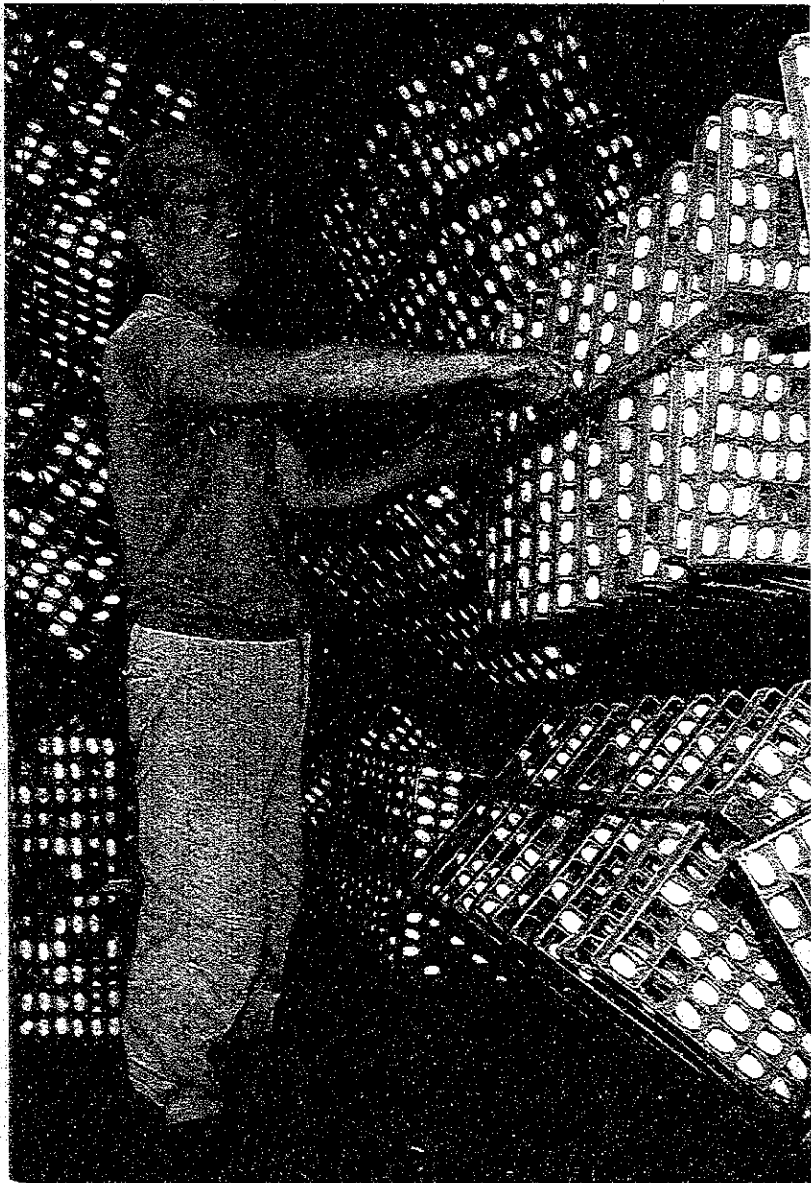


(移住)

パラグアイ/アルトパラナ移住地で養蚕に励む農民。

(移住)

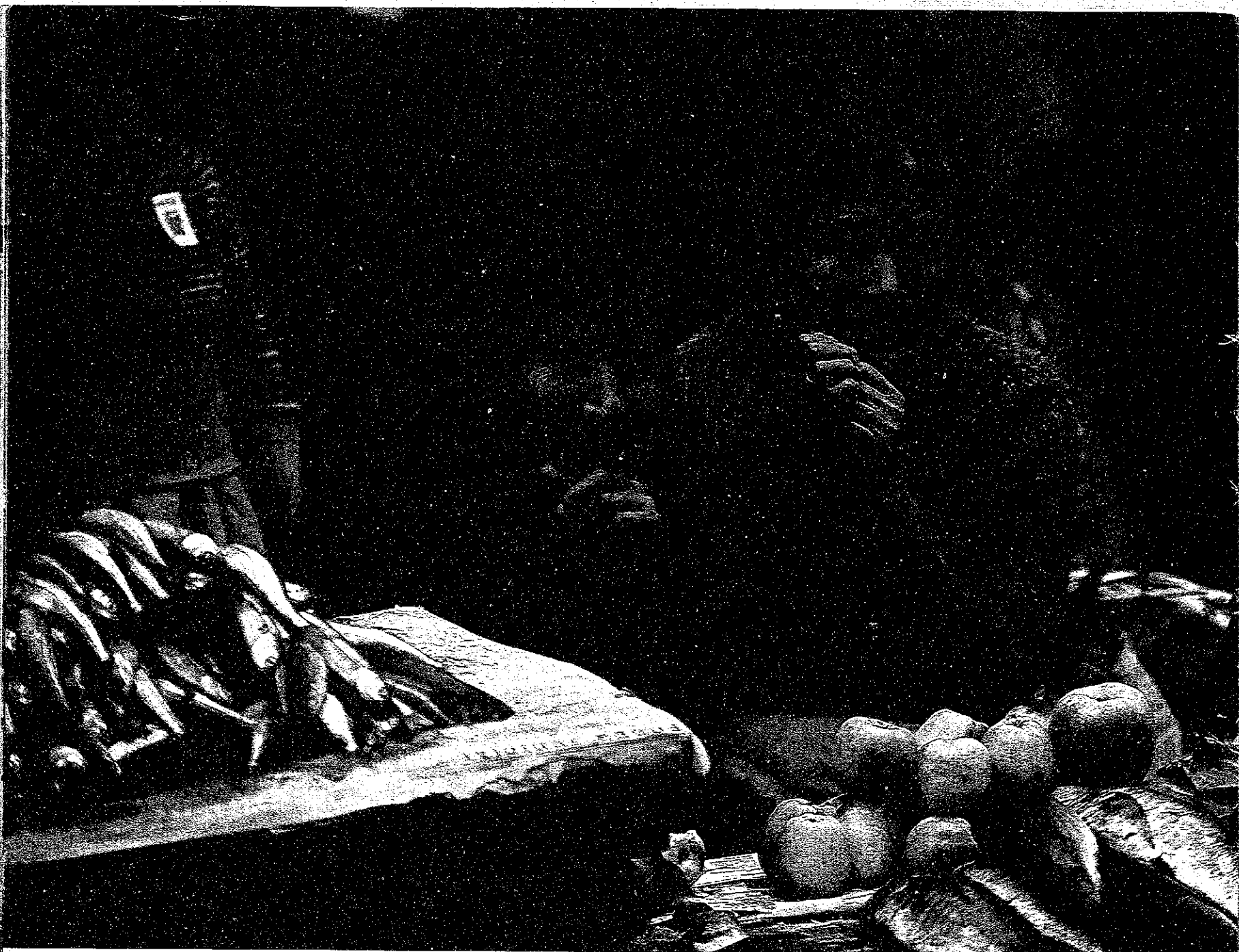
アルゼンチン/花卉栽培に励む移住農家。



(青年海外協力隊)

パラグアイ/アルトパラナ移住地で書道を指導する青年海外協力隊員(手前右)





ペルー／スペイン語でメルカドといえは市場のこと。何時間ものんびりとお喋りをしながら魚を売っていた。



(プロジェクト方式技術協力・無償資金協力) ペルー・水産加工センター／南米の漁業国ペルーは豊富にとれる魚を加工するため日本から進んだ水産加工技術をとり入れている。

(プロジェクト方式技術協力) ペルー・鉱山保安技術育成／鉱石を検査して保安技術を指導する専門家。





(プロジェクト方式技術協力・無償資金協力)

グアテマラ・オンコセルカ症研究対策/同国の山岳地帯、とくにコーヒー園に蔓延する風土病、オンコセルカ症防止のため、昭和50年10月から昭和58年9月までわが国の協力が行われた。



ボリビア/コチャバンバのインディオの男女

(プロジェクト方式技術協力)

ボリビア・亜鉛等有害鉱物回収/坑内に入り、鉱石を調査する専門家。

(プロジェクト方式技術協力・無償資金協力)

ボリビア・消化器疾患研究対策/消化器疾患の早期診断と治療のため、昭和52年4月より技術協力を行うとともに、無償資金協力でラパス、スクレ、コチャバンバにセンターを建設した。

